

たかさう 連携だより

地域の先生方と
高崎総合医療センターを結ぶ



2024年発行
第210号

7 月号

地域連携症例検討会
総合診療科・内科 2
内科系診療部長 佐藤 正通

診療科紹介
乳腺・内分泌外科 3
乳腺・内分泌外科部長 高他 大輔

**当院の放射線治療装置が
2000日連続稼働で表彰されました** ... 4
放射線治療センター長 放射線治療科部長 永島 潤

看護学校だより 5
高崎総合医療センター附属高崎看護学校 教育主事 村松 優子

緩和ケアニュース 6
薬剤部だより 7
栄養だより 8
医師紹介コーナー 9
地域医療連携登録医のご紹介 10~11
セカンドオピニオンのご案内 12~13
外来診療担当表 14~15
院長閑話 16

大仙の滝

撮影：患者サポートセンター 後藤 雅美

●地域医療支援病院 ●がん診療連携拠点病院

独立行政法人国立病院機構
高崎総合医療センター



〒370-0829 群馬県高崎市高松町36
代表 (TEL) 027-322-5901
URL <https://takasaki.hosp.go.jp/>

地域医療支援・連携センター(医療機関専用ダイヤル)
(TEL) 027-322-5835
(FAX) 027-322-5925

【理念】

患者さんから信頼される病院を目指します

【基本方針】

- 常に患者さん本位の医療を心がけます
- 研鑽に励み、安全で良質な医療を提供します
- 医療連携を積極的に推進し、地域医療に貢献します
- 良き医療従事者の育成に努めます
- 臨床研究を推進します
- 健全な病院経営を行います

【看護の理念】

人間の尊厳を大切にし、専門的な知識、技術を持ち、心のかもった看護を提供します

【患者さんの権利を守ります】

- 誰でも良質で安全な医療を受ける権利があります
- 患者さんの人格や価値観が尊重され、医療提供者との相互協力のもとで医療を受ける権利があります
- 病気、治療等について、十分な説明を受ける権利があります
- 他の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります
- 病気等について十分な説明を受けたうえで、自分の意志で検査や治療方法を選択したり、他の医療機関を選択する権利があります
- 医療情報に関する個人のプライバシーが守られる権利があります

地域連携 症例検討会

総合診療科・内科領域疾患の診断と 治療の連携



座長
静 和彦 先生
(仁静堂医院)

内科系診療部長
佐藤 正通



2024年5月30日、2024年度最初となる第45回地域連携症例検討会を高崎総合医療センター講堂にてハイブリッド形式で開催させて頂きました。当日は院外から47名にのぼる地域医療を担う医師の方々にご参加頂きました。同日は平日午後6時45分からの開催とさせて頂き、同日の診療で疲労困憊のところ、ご参加頂きまして誠にありがとうございました。なおかつ参加頂きました先生方の地域医療への情熱、また医療を地域で遂行していくことでの志の強さを体感できた症例検討会でもありました。多くの

質問を頂きました先生方には重ねて感謝申し上げます。

この度は総合診療科・内科からの連携診療について御紹介頂きました症例報告といった形式で多くの症例を提示させて頂きました。テーマとして「総合を担保する病院診療」とさせて頂き、幅広い領域で、院内専門領域医師との連携も紹介させて頂いております。1時間を超える検討会をご傾聴頂きまして、ありがとうございました。これからも、地域医療支援病院に配置された総合診療科ではございますが、やはり地域医療と地域からの診療ニーズを強く意識し、ご参加された先生方との連携診療を軸に、高崎総合医療センターだから出来る患者診療をもって総合診療科・内科を運営していきたいと考えております。これからもどうぞ宜しくお願い申し上げます。



診療科紹介

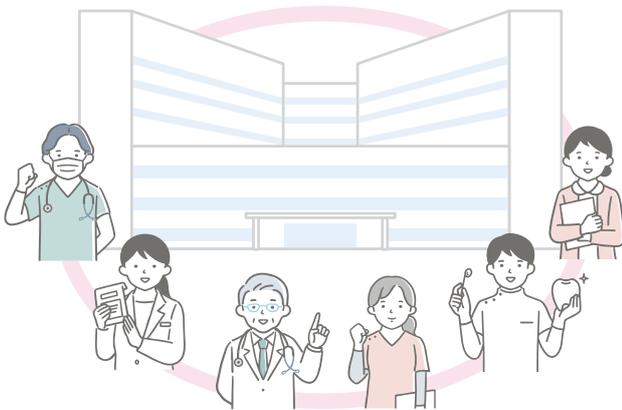
乳腺・内分泌外科

乳腺・内分泌外科部長 高他 大輔



日頃より、たくさんの患者さんをご紹介いただき有難うございます。

乳腺・内分泌外科が扱う疾患は主に乳癌、乳腺良性腫瘍、甲状腺癌、甲状腺良性腫瘍、バセドウ病、副甲状腺機能亢進症です。



乳癌の手術は年間約300件、乳房再建は形成外科と連携して行なっています。

甲状腺、副甲状腺手術は約120件、特に進行した甲状腺癌は反回神経や気管、食道浸潤、縦隔内に進展することもあるため、耳鼻咽喉科、消化器外科、呼吸器外科、心臓血管外科に協力が得られる体制で臨んでいます。

乳房温存術や局所進行乳癌術後の放射線治療、骨転移や脳転移に対する手術や緩和的放射線治療、甲状腺癌術後の¹³¹I ablationも院内で完結できる設備が整っています。

コントロール不良なバセドウ病や副甲状腺機能亢進症などは、周術期に内分泌代謝内科でホルモンや電解質コントロールのうえ、安全に手術が行われています。

近年の乳癌、甲状腺癌に対する薬物治療の進歩は目覚ましく、新たな分子標的治療薬、

免疫チェックポイント阻害薬を含むレジメンにより治療成績は飛躍的に伸びています。適切な治療薬に結びつくために、病理部では病理標本の厳正な管理が行われています。副作用プロファイルも多種多様であるため、各内科や眼科、皮膚科、歯科口腔外科、その他多くのサポートがあつてこそ、安全な治療が成立しています。

乳癌や甲状腺癌は、他の悪性疾患に比較して罹患年齢が若い傾向にあります。

40歳未満のAYA世代、中には遺伝的な素因を持つ患者さんも珍しくありません。妊娠、授乳中、小さなお子さんを持つ方、これからの妊娠出産を考える方もおられます。当院では一昨年遺伝性腫瘍チーム、昨年AYAサポートチームが発足しております。多職種で積極的に関わることにより、治療を受ける当事者のみならず取り巻く環境を含め、全人的な医療が提供できるよう努めています。

以上の通り今や乳腺・甲状腺疾患の治療は、ほぼ全ての診療科、職種のサポートがあつて成り立っています。高崎総合医療センターの総力をもって治療を継続して参ります。

今後ともどうぞよろしく願いいたします。



当院の放射線治療装置が 2000日連続稼働で表彰されました



放射線治療センター長 放射線治療科部長 えいしま
永島 潤

放射線治療は大きく分けると外部放射線治療（外部照射）、小線源治療、核医学治療（内部照射）に分類されます。当院では、外部放射線治療および小線源治療は放射線治療科が、核医学治療は放射線診断科が担当しています。放射線治療センターには外部放射線治療装置（リニアック）が2台（Clinac21EX、Novalis Tx）、小線源治療装置（ラルス）が1台設置されており、連日放射線治療を行っています。

このたび、外部放射線治療装置（リニアック）のNovalis Txが2000日連続稼働を達成し、



2000日連続治療達成
表彰盾

医療機器メーカーのバリアンメディカルシステムズから表彰されました。この表彰は、リニアックの精度を維持・管理し、患者さんの治療を中断することなく継続してきた病院に対して贈られるものです。2000日連続稼働は、2018年5月からの

記録であり、6年以上、大規模な故障もなく患者さんの治療を継続してきたこととなります。Clinac21EXはすでに1500日連続稼働を達成しており、2台とも1500日以上連続稼働している病院は国内でも例がなく、日々の保守・精度管理の賜物と思っています。



2000日連続治療達成
ラベル
(リニアック本体に貼付)

2012年3月に放射線治療センターが開設され、現在の体制になってから10年以上が経過しました。機器更新の時期を迎え、今月から放射線治療装置（治療計画CT、リニアック）の更新が始まります。更新期間中は一時的に放射線治療を縮小せざるを得ませんが、患者さんへの適切な医療を提供するため、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

がん診療連携拠点病院として地域の先生方と連携し、多くの患者さんに安心して放射線治療を受けてもらえるよう、スタッフ一同努めております。引き続きよろしくようお願い申し上げます。



放射線治療センタースタッフ

看護学校だより

看護の心をはぐくむ

高崎総合医療センター附属高崎看護学校 教育主事 村松 優子

この春、看護学校ではとても嬉しい出来事がありました。第113回看護師国家試験で、第51回卒業生80名全員が合格いたしました。全国の合格率は87.8%でした。努力を重ね、合格率100%をつかみ取った卒業生を誇らしく思います。4月から新人ナースとしてそれぞれの場所で働き始めました。一人ひとりが自分の目標とする看護師像に近づくよう、日々を大切に過ごしてほしいと思います。

4月8日に第54期の入学生を迎え、学生総数231名で新年度がスタートしました。当校は学生自治会が活発に活動しています。自治会主催の「親睦会」では、天気にも恵まれた爽やかな春の日に、学生たちがグループに分かれてごみ拾いをしながら学校近隣を散策しました。「看護の日」では、日頃から病院実習でお世話になっている患者さん、医療者の方々への感謝を伝えるボランティア活動を行いました。医療器具の清掃や環境整備を行い、病棟・外来の患者さんに、学生手作りの「菜」をお渡ししました。多くの方から「ありがとう、看護の勉強を

頑張ってる」とお声をかけていただきました。今回の活動は、看護の日係、親睦会系の学生



が中心となって企画・運営を行いました。学年の枠を越えた教科外活動を成功させるのは容易ではありません。学生同士の協調性や自主性を高める貴重な機会です。



看護学校は卒業要件に係るカリキュラムに沿い3年間の講義や実習を構成しています。看護師の育成には、そうしたカリキュラムと共に「Hidden Curriculum」、いわゆる「隠れたカリキュラム」が重要です。「隠れたカリキュラム」とは、「教育する側が意図する、しなないに関わらず、学校生活を営むなかで、学習者自らが学びとっていく全ての事柄」を指します。講義、実習、自治会活動など、学生生活の全てが学生たちの看護の心をはぐくんでいます。皆さまには今後も学生たちの成長を温かく見守っていただけますと幸いです。



緩和ケア ニュース

高崎総合医療センターの緩和ケアチームについてご紹介します



緩和ケアとは、病気にともなう「こころ」と「からだ」の痛みを和らげることです

当院の「緩和ケアチーム」は、医師・看護師・心理士・薬剤師・栄養士・理学療法士・作業療法士・医療ソーシャルワーカーなど、様々な職種が協力しサポートします



**当院では、外来通院中も入院中も
緩和ケアを受けられます**



外来通院中は「疼痛緩和内科」の外来でサポートします
入院中は「緩和ケアチーム」として病室に伺いサポートします
緩和ケアをご希望の際は、主治医や看護師にお声かけください

緩和ケアって
どこで
受けられるの？



緩和ケアって
どんな病気の人が
受けるの？



**主にがんと診断された人が多いですが
がん以外の病気の方も受けられます**

緩和ケアと聞くと“病状が悪くなった時”をイメージすることも多いですが、決してそうではありません
病気と共に自分らしく生きていくためには、病気の診断時から「こころ」と「からだ」のつらさをやわらげる緩和ケアが重要です



緩和ケアをご希望の時は、担当医や看護師にお声かけください

**疼痛緩和内科
外来**

- 受付 別館2階 Rブース
- 時間 毎週火曜日～金曜日の午後
- 予約 主治医からの紹介で予約可能



薬剤部だより

抗菌化学療法認定薬剤師 麻下 絢乃

薬剤耐性菌について

近年、抗菌薬（抗生物質）が効かない、効きにくい細菌「薬剤耐性菌」が世界中で増えていることをご存じですか？薬剤耐性菌が増えると感染症の治療が難しくなるだけでなく、がんの治療や手術など様々な医療にも影響を及ぼします。薬剤耐性菌の拡大を防ぐためには、①抗菌薬を適正に使用すること②感染症にかからないよう予防をすることが重要です。

本来、抗菌薬は細菌に効く薬で、新型コロナウイルスやインフルエンザウイルス、ノロウイルスなどのウイルスには効きません。皆さんは「風邪をひいた際に使用する薬」と聞いて何を思い浮かべますか？総合感冒薬や解熱剤、咳止め、うがい薬などがありますね。中には抗菌薬（抗生物質）と思った方もいるのではないのでしょうか。しかし、一般的な風邪の9割はウイルスが原因のため抗菌薬は効きません。必要のない場面で抗菌薬を使用することは、かえって下痢や発疹などの副作用で体調を崩すこと、ひいては薬剤耐性菌の出現につながる可能性があります。また、治療で処方された抗菌薬を指示通りに服用しない、症状が改善したため自己判断で中断することも薬剤耐性菌の出現につながります。

もう一つは、感染症にかからないよう日頃からの感染症予防対策が重要です。細菌やウイルスの多くは私たちの手を介して体内に侵

入し、さらに周りの人へと広がっていきます。そのため、手洗いや手指消毒はきわめて有効な予防対策になります。また、一部の感染症はワクチンで予防や重症化を防ぐことが可能です。

私たちは新型コロナウイルス感染症との戦いの中で、なかなか有効な治療薬が見つからない怖さを経験しました。薬剤耐性菌においても有効な抗菌薬の開発は進んでいないのが現状です。感染症治療を確実にできる未来のために、薬剤耐性菌の問題を知っていただき、抗菌薬の適正使用や感染症予防についてご協力いただければ幸いです。

抗菌薬の使用に関して質問等がありましたら、ぜひ医療スタッフへご相談ください。



抗菌薬適正使用支援チーム

栄養だより

脱水症に注意

夏場は外気温の上昇とともに体温が上昇し、体は発汗により体温を下げようとするため、体内の水分が失われやすいです。また汗をかいていなくても、不感蒸泄といって、皮膚や呼気から水分が蒸発しています。不感蒸泄は体温が1℃上昇すると約15%増加すると言われています。

脱水症は慢性型と急性型に分けられますが、高齢者では慢性的な体液喪失に伴う慢性型の脱水症が多くみられます。小児や成人では急激な体液喪失に伴う急性型の脱水症が多くみられます。

◆慢性型脱水症

- 長期間の食事摂取量及び水分不足が原因
- 環境、不感蒸泄も一因

◆急性型脱水症

- 嘔吐、下痢、大汗など突然起こる体液喪失が原因
- 水分だけではなくナトリウム（塩分）も不足している場合がある



脱水症が疑われる症状

- ① 手足が冷たい
- ② 口腔内の乾燥
- ③ 親指の爪の先を押して、離れた時に赤みが戻るのが遅い
(戻るまで3秒以上かかる)
- ④ 皮膚の張りが低下している
(皮膚をつまみ上げた後に離して、つままれた形から戻るのに3秒以上かかる)
- ⑤ わきの下が乾燥している

こまめな水分補給で脱水症を予防しましょう。
また、1日3食しっかり食事をとることも重要です。

医師紹介

当センターの医師を紹介します。



外科

まき しげお

真木 茂雄

こんにちは。

今年度より高崎総合医療センターの消化器外科へ赴任してまいりました、医師7年目の真木茂雄です。

消化器外科の中では若輩者ですが一所懸命に高崎安中地域の医療に貢献したいと思います。

当科へ受診される患者さんには安心して手術や今後の治療を受けて頂けるように鋭意勉強中です。何か気になることや疑問に思った事などは何でも聞いてください。

赴任したてで外来ではお待たせしてしまうことも多いと思いますがどうか温かい目で見守って頂けますと幸いです。

また、地域の医療機関の先生方には今後ともお世話になる機会が多くなると思います。何卒よろしくお願ひいたします。

これからの群馬を背負って立てる外科医になります。

よろしくお願ひします。



乳腺・内分泌外科

ほんだ ちかこ

本田 周子

4月から乳腺・内分泌外科医師として赴任しました本田周子と申します。群馬大学を卒業後、群馬大学医学部附属病院で初期研修を行い、群馬大学の総合外科学講座に入局しました。県内の病院で後期研修を行い、今年の3月まで群馬大学医学部附属病院で乳腺・内分泌外科医として勤務しておりました。

出身は神奈川県ですが、群馬の土地と人の良さに魅了され、そのまま群馬で医師として働くことを決めました。

乳癌は女性で最も罹患率が高く、他の癌種と比べると比較的若い方でも発症される方がいます。とても身近な癌の一つだと思っています。乳癌の多くは早い段階で見つかれば根治を目指すものが多く、普段からご自身の乳房を見て、触れて、変化に早く気づいていただけるように外来を含め、地域の方々にお伝えしていきたいと思っています。また、乳癌治療中の患者様の様々な苦痛・困難に寄り添い、共に考えていける医師を志しています。

何か胸に硬いものが触れる、または皮膚の変化があるけど、怖くて人に相談できない方、病院を受診するのをためらっている方がおりましたら気兼ねなくご相談いただければと思います。若輩者ではございますが、真摯に誠実に頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひします。

地域医療連携登録医のご紹介

地域医療連携登録医の皆さまとパートナーシップを組んで診療に取り組んでいます。

いしもとレディスクリニック

院長あいさつ

2024年4月1日より院長を務めさせていただいております、岩宗政幸（いわむねまさゆき）と申します。前院長からお声がけをいただき、診療を引き継がせていただくこととなりました。丁寧な診療を心がけ、少しでも話しやすい雰囲気になれるよう努めてまいります。



いしもとレディス
クリニック

院長

岩宗 政幸



診療科・病院案内

産婦人科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(9:00~12:30)	●	●	●	●	●	●	△
午後(15:00~18:00)	●	●	△	●	●	△	△

群馬県高崎市中泉町608-2 TEL:027-372-4188
<https://www.ishimoto.or.jp>

当院では、女性の健康と幸せをサポートしております。
近年、産科が高崎市内でも少なくなってきましたが、昨今変わらず女性は女性特有の病気や、月経による体調の変化などを抱えています。
いしもとレディスクリニックは高崎市、また近隣地域から通いやすく、院内の雰囲気、スタッフの明るい対応で気兼ねなくご来院いただける環境づくりを大切にしています。なによりも女性の幸せと、家族の幸せを応援しています。
高崎市で産科・婦人科をお探しならいしもとレディスクリニックへご来院ください。

群馬病院

院長あいさつ

私たちは喜びや悲しみを互いに共有して生きています。心の病気とは、他人の立場に立てず生きる意味を見失っていることと言えます。きちんとしたサポート、高い医療技術をもって病んだ心に対応したいと考えています。



群馬病院
院長

柳澤 潤吾



診療科・病院案内

精神科・心療内科・児童思春期精神科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(8:30~11:45)	●	●	●	●	●	●	△
午後(13:30~15:30)	〈予約制〉						△

群馬県高崎市稲荷台町136番地 TEL:027-373-2251(代)

◆精神科・心療内科
※初診予約制 027-373-2251 までお電話ください。
(電話受付 日祝除く平日9:00~16:00)

◆児童思春期精神科
ご予約・ご相談はお電話ください。
027-381-8643 (児童外来直通)

日本医療機能評価機構認定施設で、さまざまな精神障害の急性期や慢性期への対応が可能です。中学生までの児童思春期病棟・外来棟も有しています。その他に、デイケア・訪問看護・社会復帰施設・グループホームなどがあり、外来部門も充実しています。

医療法人社団 赤城クリニック

光会 赤城クリニック

院長あいさつ

高崎総合医療センターをはじめ、近隣の諸先生方と連携をとらせていただき内科全般の診療を行っています。受診して下さる患者様にとって、もっともよい医療とは何かを常に考えながら、診療をしていきたいと考えています。



赤城クリニック
院長
坂本 龍彦



診療科・病院案内

内科・腎臓内科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(9:00~12:30)	●	●	●	/	●	◆	/
午後(15:00~17:30)	/	/	/	/	/	/	/

◆:土曜日の診療は第1、3、5の隔週午前のみとなります。

高崎市下小埜町327-2

TEL:027-340-7400 FAX:027-340-7401

内科疾患全般を診療しています。とくに腎臓病（透析治療を含む）を得意としています。ていねいで分かりやすい説明を心がけていますので、お気軽にご相談ください。

はるな生活 協同組合 通町診療所

院長あいさつ

通町診療所は、1985年に移転した高崎中央病院の跡地で診療を開始しました。大きく変遷する市街地で、皆様に支えられ、地域医療に取り組んでおります。2023年より、家庭医のグループ診療となり、より多くの相談や健康問題、在宅医療のニーズに対応できるようになりました。歴史ある診療所を、家庭医療を提供する施設として、さらに充実させてまいります。



通町診療所
院長
平 洋



診療科・病院案内

内科・小児科・在宅医療

診療時間はホームページでご確認下さい。

- *在宅医療に力を入れております。
- *予防接種・乳幼児健診は予約制で、適宜対応しております。



群馬県高崎市通町143-2 TEL:027-322-6534

家庭医は、一言でいえば『あなたと家族の専門医』です。赤ちゃんからお年寄りまで、健康なときも、病気のとときも、お困りのことがあれば何でも気軽にご相談下さい。併設の「高齢者あんしんセンター」・「通所リハビリ」・「居宅介護支援事業所」からなる複合的な機能を活かし、医療・介護・健康・福祉の「よろず相談窓口」として、対応致します。

セカンドオピニオンのご案内

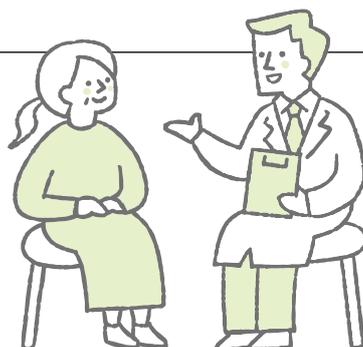
当センターではセカンドオピニオン外来を実施しております。
概要につきましては以下のとおりです。

01 対象患者さん

- 現在当センター以外の医療機関で診療を受けている患者さん、ご家族
- 現在の主治医（他医療機関）の診断及び治療方針について、当センター医師に参考意見を求め、患者さんご本人が自らの疾患をより理解し適切な診療を選択する等の為に、セカンドオピニオン外来の活用を望む方
- 主治医（他医療機関）からセカンドオピニオンを目的とした紹介状及びフィルム等の検査資料を当院に提供可能な患者さん、ご家族であることを要します（主治医にセカンドオピニオンを受けるための紹介状等をお願いすれば対応してもらえます）
- 相談者をご家族の場合は、原則として患者さんの同意を得た場合といたします

02 実施診療科 **【各科の専門医が対応いたします】**

内科、精神科、呼吸器内科、消化器内科、心臓血管内科、
小児科、外科、乳腺・内分泌外科、心臓血管外科、
脳神経外科、呼吸器外科、産婦人科、泌尿器科、
眼科、放射線診断科、放射線治療科、歯科口腔外科



予約方法

完全予約制 代表電話：027-322-5901

※代表にお電話を頂き、『セカンドオピニオン係』とお申し付け下さい

【受付時間】 月曜～金曜 8時30分～17時の間

※精神科の受付時間は **月曜～金曜 8時30分～12時迄** となります

※事前にご予約電話を受け付け、担当専門医と日程調整を行った後に折り返し
当センターより連絡させていただきます

外来時間

セカンドオピニオン外来時間（診療科によって曜日は異なります）

月曜～金曜 13時30分から15時30分の間で調整

費用

30分以内 5,500円（消費税込み）

30分以上 11,000円（消費税込み）

セカンドオピニオンとは

セカンドオピニオンとは現在の自分の病状や治療方針について他の医師の意見を求めることをいいます。

医療が進歩してさまざまな治療法が生まれています。

その結果、医師によって病気に対する考え方が違うことや、病院によって医療技術や診療の質に差があることも考えられます。治療法について具体的な比較ができ、より適した治療法を患者さん自身が選択することができます。

当センターでは、よりよい治療法を患者さん自身が選択できるように、セカンドオピニオンを積極的に勧めしております。

セカンドオピニオン 外来担当表

科名	医師名	専門	曜日
内科	佐藤 正通	内科全般、血液内科	火
呼吸器内科	中川 純一	呼吸器全般	火、金
消化器内科	長沼 篤	消化器病一般、肝臓病	随時
	増田 智之	食道、胃、大腸	
心臓血管内科	広井 知歳	狭心症・心筋梗塞の治療（カテーテル治療）	金
	太田 昌樹	不整脈一般	水
	福田 延昭	心不全、弁膜症	木
小児科	五十嵐 恒雄	小児科全般・未熟児・新生児	水
外科	坂元 一郎	消化器外科全般	水
	冢田 敬輔	上部消化管	水
	平井 圭太郎	肝臓、胆のう、膵臓	水
	宮前 洋平	下部消化管	水
乳腺・内分泌外科	鯉淵 幸生	乳がん全般・甲状腺外科	随時
	高他 大輔	乳がん全般・甲状腺外科	随時
心臓血管外科	小谷野 哲也	心臓血管の外科治療	火、木、金
呼吸器外科	伊部 崇史	肺がん、縦郭腫瘍、呼吸器外科全般	木
	高坂 貴行	肺がん、縦郭腫瘍、呼吸器外科全般	火
脳神経外科	田中 志岳	脳腫瘍	月
	笹口 修男	水頭症、脳外科一般	木
	佐藤 晃之	血管障害	金
産婦人科	伊藤 郁朗	婦人科腫瘍	月、火、金
泌尿器科	柴田 康博	泌尿器科全般	火
眼科	土屋 明	眼科全般（眼腫瘍を除く）	水、木
放射線診断科	根岸 幾	画像診断CT・MR中心	木
	佐藤 洋一	画像診断CT・MR中心	火
放射線治療科	永島 潤	悪性疾患の放射線治療	
歯科口腔外科	稲川 元明	口腔顔面痛	火、水、木、金
	柴野 正康	口腔外科全般、顎変形症、インプラント	月、火、木、金

3月22日現在

外来診療担当表

当センターは、地域医療支援病院として運営しております。
かかりつけ医の先生からの紹介状をご持参願います。

	月	火	水	木	金
総合診療科・内科	佐藤 正 通	佐藤 正 通 <small>予約のみ</small>	佐藤 正 通 <small>午後</small>	佐藤 正 通 <small>午後</small>	佐藤 正 通
栄養食事指導外来		植原 大 介 <small>午後</small>	(田村 耕 成) <small>予約のみ</small>	(合田 史 史) <small>午後：予約専門外来</small>	
腎臓・膠原病リウマチ内科	<交代制> <small>午前：新患</small>	荒木 祐 樹 <small>午前：初患</small>	渡辺 光 治 <small>午前：新患</small>	荒木 祐 樹 <small>午前：新患</small>	中里見 征 央 <small>午前：新患</small>
血液内科	(三井 健 揮) <small>午後</small>				
内分泌代謝内科	渋沢 信 行	岡田 研 也 <small>午前</small>	植原 良 太 <small>午前</small>	渋沢 信 行 <small>午後</small>	渋沢 信 行 <small>午後</small>
神経内科	清水 千 聖 <small>午前</small>	平柳 公 利	唐澤 将 紀 <small>午後</small>	柴田 真	今泉 純
呼吸器内科	中川 純 一 <small>午前</small>	細野 達 也 <small>午前</small>	小林 頂	中川 純 一 <small>午後</small>	細野 達 也 <small>午後</small>
消化器内科	井上 俊 <small>午前</small>	竹村 仁 男 <small>午前</small>	田口 浩 平 <small>午前</small>	竹村 仁 男 <small>午後</small>	小林 夏 緒 <small>午後</small>
	長沼 篤 <small>午前</small>	星野 崇 <small>午前</small>	柿崎 暁 <small>午前</small>	長沼 篤 <small>午後</small>	星野 崇 <small>午後</small>
	安岡 秀 敏 <small>午前</small>	鈴木 悠 平 <small>午前</small>	安岡 秀 敏 <small>午後</small>	増田 智 之 <small>午前</small>	佐野 希 望 <small>午前</small>
	上原 早 苗 <small>午前</small>	佐野 希 望 <small>午後</small>	増田 智 之 <small>午後</small>	鈴木 悠 平 <small>午後</small>	書上 愛 <small>午後</small>
	成清 弘 明 <small>午前</small>	成清 弘 明 <small>午後</small>	井戸 健 太 <small>午前</small>	小林 倫太郎 <small>午前</small>	小林 倫太郎 <small>紹介のみ</small>
石原 弘 <small>午後</small>		石原 弘 <small>午後</small>			
(井戸 健 太) <small>午後</small>		小林 倫太郎 <small>午後</small>			
上部内視鏡検査	星野 / 増田 / 書上	安岡 / 増田 / 小林	上原 / 佐野 / 成清	上原 / 佐野 / 成清	長沼 / 鈴木 / 井戸
心臓血管内科 (循環器)	太田 昌 樹 <small>午前：通常 / 午後：不整脈外来</small>	大駒 直 也 <small>午前</small>	広井 知 歳 <small>午後：不整脈外来</small>	福田 延 昭 <small>午前</small>	太田 昌 樹 <small>第2, 4週午後：ペーシング外来</small>
新患外来 (午前)	村田 智 行 <small>午前</small>	高橋 伸 弥 <small>午前</small>	太田 昌 樹 <small>午後</small>	羽鳥 直 樹 <small>午前</small>	小林 紘 生 <small>午前：通常 / 午後：不整脈外来</small>
心不全総合外来	高橋 伸 弥 <small>午前</small>	柴田 悟 <small>午後</small>	村田 智 行 <small>午後</small>	羽鳥 直 樹 <small>午後</small>	柴田 悟 <small>午前</small>
術前外来					大駒 直 也 <small>午後</small>
精神科	山崎 雄 高 <small>午前</small>	山崎 雄 高 <small>午前</small>	山崎 雄 高 <small>午前</small>	山崎 雄 高 <small>午前</small>	山崎 雄 高 <small>午前</small>
小児科	(井田 逸 朗) <small>午前</small>				
	五十嵐 恒 雄 <small>午前</small>	五十嵐 恒 雄 <small>午後</small>	五十嵐 恒 雄 <small>午前</small>	小笠原 聡 <small>午後</small>	五十嵐 恒 雄 <small>午後</small>
	内田 亨 <small>午前</small>	倉田 加 奈 子 <small>午前</small>	倉田 加 奈 子 <small>午後</small>	倉田 加 奈 子 <small>午前</small>	小笠原 聡 <small>午後</small>
	小川 百 花 <small>午後</small>	斎藤 淑 人 <small>午後</small>	佐藤 幸 一 郎 <small>午後</small>	植原 実 紅 <small>午後</small>	佐藤 幸 一 郎 <small>午後</small>
	(荒川 篤 康) <small>午前</small>	(神尾 綾 乃) <small>第4週午後</small>	加藤 裕 之 <small>午後</small>	(西澤 拓 哉) <small>午後</small>	坂本 康 大 <small>第3週は午前のみ</small>
		(滝沢 琢 己) <small>第2, 4週午後</small>	(岩脇 史 郎) <small>午前</small>	(浅見 雄 司) <small>第3週午後のみ</small>	
		<乳児健診> <small>午前</small>			
小児外科	(西明・高澤慎也) <small>第1, 3週午後</small>	(西明・高澤慎也) <small>第4週午後</small>			
外科 (消化器)	坂元 一 郎 <small>午前：通常 / 午後：肝胆脾専門外来</small>	小川 哲 史 <small>午前</small>	家田 敬 輔 <small>午前：通常 / 午後：上部消化器専門外来</small>	平井 圭 大 郎 <small>午前：通常 / 午後：肝胆脾専門外来</small>	宮前 洋 平 <small>午前：通常 / 午後：下部消化器専門外来</small>
栄養サポート外来	斉藤 秀 幸 <small>午前：通常 / 午後：食道専門外来</small>	真木 茂 雄 <small>午前</small>	生方 泰 成 <small>午前：通常 / 午後：上部消化器専門外来</small>		栗山 令 <small>午前</small>
禁煙外来		小川 哲 史 <small>午前</small>			
ストーマ外来		小川 哲 史 <small>午後</small>		第2, 4週午後・予約	予約

01 外来診療受付時間

8:30~11:00まで

(予約の場合は最終予約時間まで)

※再来受付機は8:00から受付しています

- 紹介状をお持ちの方、紹介事前予約の方は、1番：紹介状をお持ちの方・地域医療連携窓口で受け付けております。
- 当センター受診にはかかりつけ医の先生からの紹介状をご持参ください。紹介状をお持ちでない方は、診察をお受けできない場合や、長時間お待ちいただく場合がございます。
- 精神科の初診の患者さんは完全予約制となります。精神科外来までご連絡をいただき、来院日のご予約をお願いいたします。
- 受診時にはお薬手帳、薬剤情報提供書または飲んでいるお薬をご持参ください。

02 休診日

土、日、祝日、年末年始

- 学会等により、休診または医師が交替する場合があります。院内掲示もしくはホームページをご覧ください。

地域医療支援・
連携センターから
地域の先生へお願い

当センターへの紹介の際は、
地域医療支援・連携センターを通した
事前予約にご協力下さい。

令和6年6月3日現在

	月	火	水	木	金
泌尿器科	井上雅晴 栗原聰太 <small>午前</small>	柴田康博 栗原聰太	交代制	柴田康博 井上雅晴 <small>午前：通常 / 午後：不妊外来</small>	交代制
疼痛緩和内科 看護外来	田中俊行 <small>午前・午後</small>	田中俊行 <small>午前・午後</small>	田中俊行 <small>午前・午後</small>	田中俊行 <small>午前・午後</small>	田中俊行 <small>午前・午後</small>
乳腺・内分泌外科	鯉淵幸生 成澤瑛理子 本田周子 <small>午前</small>	鯉淵幸生 高他大輔 成澤瑛理子 本田周子 <small>午前</small>	鯉淵幸生 高他大輔 本田周子	(荻野美里) 青木麻由 交代制 <small>第2,4週午後：予約 第1,3,5週午後：予約</small>	高他大輔 成澤瑛理子 本田周子 <small>第2,4週午前 第1,3,5週午前</small>
心臓血管外科	<手術日>	交代制 <small>午後</small>	<手術日>	小谷野哲也 羽鳥恭平 <small>午前</small>	茂原淳 <small>午前</small>
呼吸器外科	<手術日>	伊部崇史 高坂貴行 <small>第1,3週午前 / 第5週午前・午後 第2,4週</small>	<手術日>	伊部崇史 高坂貴行 牛久保陸生 <small>午後</small>	<手術日>
整形外科	荒 毅 信太晃祐 茂木智彦	大澤敏久 大島淳文 齋藤和弥	荒 毅 信太晃祐 一ノ瀬 剛 齋藤和弥	新井 厚 茂木智彦 <手術日>	大澤敏久 一ノ瀬 剛 大島淳文
骨粗鬆症外来		新井 厚 <small>午後</small>			
形成外科	交代制 <手術日>	中村英玄 山田有美 <small>午後</small>	中村英玄 山田有美 <small>第1,2,3,5週午前 / 第4週午後 第1,2,3,5週午後 / 第4週午前</small>	<手術日> 山田有美 <small>午前</small>	中村英玄 <手術日> <small>午後</small>
脳神経外科	田中志岳	齋藤貴寛	<手術日>	笹口修男	佐藤晃之
皮膚科	交代制 <small>午前</small>	岡田悦子 伊藤加奈 <small>午前</small>	岡田悦子 太田内莉 <small>午前</small>	伊藤加奈 (井上千鶴) <small>午前</small>	岡田悦子 太田内莉 <small>午前</small>
産婦人科	伊藤郁朗 黒住未央 東 杏莉	青木 宏 黒住未央 宇津木秀勅	<産後健診> (井上直紀) <small>午前</small>	小田洋樹 (金井眞理) <small>午前</small>	伊藤郁朗 青木 宏 東 杏莉
遺伝性腫瘍外来				伊藤郁朗	
眼科	土屋 明 <small>紹介・予約</small>	土屋 明	土屋 明	土屋 明	土屋 明
眼形成眼窩外科	笠井健一郎 <small><手術日></small>	笠井健一郎 <small><手術日></small>	笠井健一郎	笠井健一郎 <small><手術日></small>	笠井健一郎
耳鼻いんこう科	高橋克昌 岡宮智史	岡宮智史	<手術日>	高橋克昌	高橋克昌 岡宮智史 <small>午前</small>
放射線治療科	永島潤 弓崎晃	永島潤 弓崎晃	永島潤 弓崎晃 (堀込瑛介) <small>午前</small>	永島潤 弓崎晃	永島潤 弓崎晃 (富澤建斗) <small>午前</small>
歯科口腔外科	柴野正康 <small>紹介・予約</small>	<手術日>	田中 斉 <small>紹介・予約</small>	柴野正康 田中 斉 <small>紹介・予約</small>	<手術日>
新患外来	田中 斉 <small>紹介・予約</small>		柴野正康 <small>紹介・予約</small>	交代制	
歯科(歯科麻酔) 摂食嚥下・口腔ケア外来	稲川元明 渡邊眞央 倉持眞理子 <small>第1,3,5週のみ、紹介・予約</small>	稲川元明 倉持眞理子 (荒井亮・辻野啓一郎) <small>第2,4週のみ、紹介・予約</small>	稲川元明 倉持眞理子 <small>紹介・予約</small>	稲川元明 渡邊眞央 <small>紹介・予約</small>	稲川元明 倉持眞理子 <small>紹介・予約</small>

()の医師は非常勤です。

03 予約について

当院は「医療機関からの紹介患者事前予約制」をとらせていただいております。

医療機関様にはお手数をおかけしますが、予約の際には「事前予約申込書」に必要事項を記載し、地域医療支援・連携センターへFAXにてご依頼ください。折り返しお電話で予約日時の連絡をさせていただきます。

※分娩希望についてはこの限りではありません。

※心臓血管内科は平日8:30~11:00までに紹介状を持参のうえ来院していただけますと当日受診が可能です。

※消化器内科で早めの対応が必要な患者さんは平日11:00~15:00までに紹介状を持参のうえ来院していただければ対応させていただきます。(予定での紹介が可能な患者さんは地域医療支援・連携センターを通しての予約をお願いします。)

04 連絡先

高崎総合医療センター内 地域医療支援・連携センター

医療機関専用ダイヤル: 027-322-5835 《平日 8:30~18:30 / 土曜日 8:30~17:15》
FAX: 027-322-5925 《FAXは24時間受け付けています。お返事は翌営業日になります》



現在、持続可能な社会、SDGsということが盛んに言われています。今の社会活動や経済活動を停止することなく、将来世代のために地球環境や自然を保全した社会を目指すことで、国連で提唱されて以来、この考え方が環境問題における世界的な取り組みの基礎となっています。SDGsとは「Sustainable Development Goals」の略称で、地球温暖化などエネルギーに関係した問題の解決策として、「カーボンニュートラル」を目標に風力や太陽光などの「再生可能エネルギー」の大規模な開発が、国策として推進されています。

さて、だれもが知っている熊本県の阿蘇山の話です。阿蘇山は世界最大級のカルデラと雄大な外輪山を持ち、阿蘇くじゅう国立公園に指定され国内外から多くの観光客が訪れています。その外輪山に広がる日本最大級の草原は「草千里」と言われ、古代から人々が牛馬とともに野焼きや採草が行われ、人々が放牧を行いながら守ってきた土地です。日本書紀にも記載があるそうで「千年の草原」とも呼ばれています。しかし、今、その美しく雄大な阿蘇山外輪山の尾根部分に、約20万枚の太陽光パネルからなるメガソーラーが設置されています。その面積は実に福岡ドーム17個分に及びます。

また、北海道の釧路湿原国立公園は1980年には日本初の「ラムサール条約湿地」として登録され、日本屈指の希少な野生生物が生息する自然の宝庫とも言うべき湿原です。その釧路湿原にも驚くことに巨大なメガソーラーが敷き詰められていて、今後さらに外国資本による新たな設置計画もあるそうです。

そしてさらに驚くなかれ、あの世界自然遺産の知床国立公園、その中にまでメガソーラーが設置される予定があります。パフォーマンスが得意な某環境大臣が、4,5年前に国立公園内でも再生可能エネルギーの発電所の設置規制の緩和を表明しました。その結果の法改正に基づく開発とのことですが、世界自然遺産の秘境の地、知床の岬にメガソーラーですよ。いくら何でもこれはダメでしょう。何を考えているのか、全く理解できません…

阿蘇外輪山や釧路湿原に、数知れない太陽光パネルが敷き詰められた映像をネット等で見たことがあるでしょうか。まさに目を覆う光景で、自然への冒瀆です。これまでも宅地造成や道路やダム建設や様々な自然破壊の映像を見ましたが、これほど心が痛む光景はなかなかありません。再生可能エネルギーは「地球に優しい」「自然を守る」といいながら、利権がらみの企業の利益追求のためか(?)、長い年月、先人たちが愛して守り抜いてきた大自然の常軌を逸した破壊! 狂気の沙汰だと思いませんか。

メガソーラーの乱立は自然を破壊し景観を損なうばかりでなく、太陽光パネルは有害物質を多数含んでいるため破損時や廃棄後の処理法が未だ確立されていません。また、最近頻回に起きている火災発生時には、感電の恐れがあるため放水による消火ができません。このように多くの危険を伴う問題があり、特に地震などの災害時には人災ともいえる大きな被害をもたらすことも懸念されています。しかも風力や太陽光は自然に左右される不安定な電源のため、火力発電のバックアップに莫大な費用がかかり、その費用は再エネ賦課金として電気料金に上乗せされ国民が支払っています。いったい誰のための政策か? これがSDGs、持続可能な社会を掲げた開発でしょうか。移民政策同様、「この国のかたち」が壊れる前に、再エネ政策の意義を一から考え直す必要があると思います。

(6月14日)

Information

行事などのお知らせ

第47回地域連携症例検討会

整形外科領域疾患の診断と治療の連携

日時：2024年7月26日(金)
18:45~20:00

演者：高崎総合医療センター
整形外科部長 大澤 敏久

対象：医療従事者
高崎総合医療センターよりWEB配信
※申し込み必要

7月のキャンサーボードは
休会となります



登録医の先生方からのご寄稿・ご意見をお待ちしております。
地域医療支援・連携センターまでご連絡をお願い致します。

電話 **027-322-5835** (医療機関専用ダイヤル)

ホームページより本冊子のバックナンバーをご覧頂けます

<https://takasaki.hosp.go.jp/kouhoubackno.html>

検索

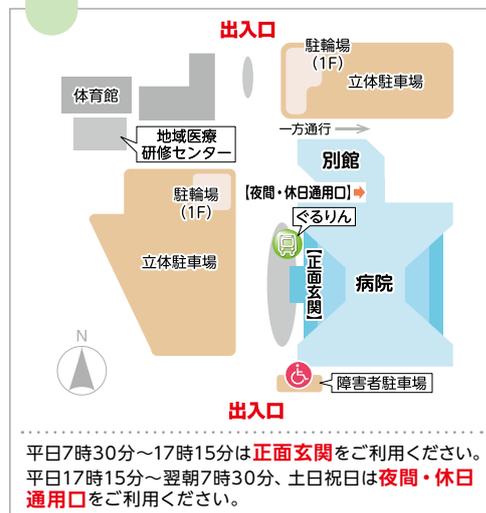


Facebook



Instagram

高崎総合医療センター案内図



独立行政法人国立病院機構

高崎総合医療センター